

# 第 94 回都市対抗野球大会東京都二次予選

## 「ツチダの独り言」

4年ぶり都市対抗野球大会東京都二次予選を突破し7回目を是非念願の東京ドームへ。応援の歓声を明和会会員の皆様・明治安田生命役職員の皆様と一緒にコロナ禍のうっ憤を晴らしましょう。

2023年の明治安田生命野球部は東京都企業春季支部大会優勝・四国大会準優勝・日立大会決勝トーナメント進出4強と好調な滑り出しです。5月9日から東北大会 JR 東日本東北・日本製鉄鹿島・IMF BANDITS 富山の4チーム総当たり戦を勝ち抜き決勝トーナメント進出し優勝目指し強化練習に励んでおります。東北大会で優勝すると日本選手権大会に推薦出場。都市対抗野球大会東京都二次予選の組合せ表は別紙参照願います。

」第一戦は東京都一次を勝ち抜いた全府中野球倶楽部と対戦いたします。第一戦を勝ち抜くと恐らくライバルチームセガサミーと対戦することが予想されます。

セガサミーは都市対抗野球大会出場13回の強敵です。2～3年間の公式戦の対戦成績は次の通りです。

対戦年月	明治安田	スコア	セガサミー	対戦年月	明治安田生命	スコア	セガサミー
19/05/29	○	4対2	●	22/03/24	○	6対5	●
19/06/06	○	6対0	●	22/06/08	●	0対5	○
20/09/29	●	0対7	○	22/10/01	●	2対4	○
21/6/03	●	6対13	○	23/03/20	○	1対0	●
21/09/22	○	10対3	●	計	5勝4敗		4勝5敗

(19年06月06日の試合は90回都市対抗野球大会東京都二次予選第二代表決定戦)

(22年10月1日の試合は93回都市対抗野球大会東京都二次予選第四代表決定戦)

今年の特徴は投手陣ある。従来は四死球が多くピンチを招く場面が多く大量点に繋がった。今節の投手陣は四死球が少なく特にファストストライクが多く見受けられ打者を追い込んで。但し2ストライク後ファールで粘られ安打に結ばれることも再三見受けられる。ここを投手陣が改善できれば鬼に金棒?か。

いずれにしても、野球は投手陣の力量が8割と言っても過言ではない。

投手陣頑張れ// 東京ドームへの道は投手各人が自覚することにある。

野球はドラマである。東京都企業春季支部大会優勝は準決勝対NTT東日本戦9回表2死2・1塁3ボール2ストライクまで1対3でゲームセット直前にドラマが生まれた。ランナーはオートマチックスタート打球やや大きいレフトフライを左翼手が落球の間に2・1塁から一挙ホームイン同点。10回からタイムブレイク無死2・1塁から試合開始この回森選手の満塁ホームランを含み10点の大量点13対3とリードその裏2点返されるも13対5で勝利する。決勝戦は投手陣の頑張りや打撃陣の繋がりやで3対1。初の東京都企業春季支部大会優勝です。

5月9日から始まる東北大会の試合内容が都市対抗野球大会東京都二次予選を占う上で大切な大会になるのは必然である。投手陣・打撃陣とも最大限の持てる力を発揮してください。

最近のオープン戦の結果をお知らせいたします。

予想以上の対戦成績です。

投手陣の調整を軸にした戦い方だったと思う。

東大からの2人目のルーキー松岡捕手が頑張ったオープン戦

## 4月23日～5月5日までのオープン戦

日付	対戦相手	スコア	勝敗	グラウンド
4月23日	王子	2対7	●	八王子H
4月27日	JR 東日本東北	5対3	○	八王子H
4月28日	SUBARU	12対7	○	SUBARU V
5月01日	Honda	1対1	△	Honda V
5月03日	日立製作所	2対0	○	日立製作所 V
5月05日	三菱重工 East	12対1	○	八王子H
	対戦成績	4勝1敗1分		

対戦相手は何れも都市対抗野球出場常連チームです。

別紙参照 (組合せ表)



2023\_94回都市対抗二次予選 トーナメント表.pdf



ここをクリックしてください。

2023年5月5日  
土田唯雄